

低温研研究集会「生物の低温適応の分子機構（3）」 プログラム

11月21日（土）

13:30 はじめに 高橋 浩

(I) 氷形成・融解からの視点

13:40 村田憲一郎（北大低温研）
濡れ現象から見た氷の表面融解

(II) 分子集合体の結晶形成からの視点

14:15 佐藤充眞（大阪大）
sPS と直鎖分子の共結晶に関する研究

14:50 金子文俊（大阪大）
立体規則性高分子と脂質関連分子の共結晶化

(III) 生体分子の相互作用・構造および水和からの視点(1)

15:25 平井光博（群馬大）
アミロイドタンパク質と相互作用における混合質膜の構造特性

16:00 中川 洋（原研量子ビーム応用研究センター）
非干渉性中性子非弾性散乱と分子シミュレーションによるタンパク質と水の水のダイナミクス研究

11月22日（日）

(IV) 生体分子の相互作用・構造および水和からの視点(2)

9:30 市川創作（筑波大）
脂質で被覆された微細氷滴を水和する物質内包ベシクルの作製法

10:05 村勢則郎（東京電機大）
X線CTによるセファデックスゲル・ビーズ中に形成される氷晶の形状解析予備実験

(V) 生物学的観点からの視点(2)

10:40 白井孝治（信州大）
チョウ目昆虫の幼虫体色発現に関与するカロチノイド結合タンパク質の多様性

11:15 高橋 浩（群馬大学）
越冬昆虫が脂肪をエネルギー貯蔵物質として選んだ理由の再考

昼休憩 11:50～13:30

13:30 片桐千仞（数理設計研・東京電機大）

昆虫の低温適応と細胞膜リン脂質

14:05 林 正和（東京電機大）

線虫の緩慢および急速冷却における凍害防御物質の効果

休憩 14:40～15:00

15:00 総合討論

16:00 全体まとめ 来年度の計画

16:30 までには終了予定